

総務建設経済常任委員会会議記録

1. 期 日 平成 30 年 5 月 22 日 (火) 開会 15 時 12 分
閉会 15 時 49 分
2. 場 所 第 1 委員会室
3. 付議事件 新役場庁舎整備について
4. 出席者 野地委員長 善波副委員長 桑原委員 二宮委員 杉崎委員 柳川委員
二見議長
- 傍聴議員 0 名
一般傍聴者 0 名
議会事務局 2 名 (局長、課長)

5. 経 過

議長あいさつ

新役場庁舎整備について

委員長 閉会中の継続調査に沿って、新庁舎の関係である。資料はシェアにのみやの記録と質問事項である。シェアにのみやについては、議会基本条例推進委員会で進めていたため、総務建設経済常任委員会として改めて確認する。細かいことは資料を見ていただきたい。シェアにのみやで新庁舎の整備ということで意見交換を行ったが、我々としては新庁舎がどのようなものになれば、より良い庁舎ができるのかというところに主眼を置いていたが、その前に財政面のご質問・ご意見が非常に多かった。それを本委員会で共有し、継続調査について何に主眼をおいて進めていくか、町民のご質問・ご意見と一致していくため、開成町の視察においては質問・確認事項を確認したい。

資料の「シェアにのみやの「役場新庁舎」記録」の【意見のまとめ】を読み上げると、財政厳しきなか、町債返済計画も明確にされず将来に借金を残すことや、移転新築に係る資金計画を示さずに「新築ありき」では納得しがたい。現役場庁舎の延命、学校統廃合による校舎利用も考えるべきである。と、このような意見をいただいている。今年の基本構想・基本計画ということで進んでいる中で、町民意見をいかにそこに入れていくかということで進んでいる。委員会としては、視察まで、もしくは視察後のテーマとして考えなければならない。勉強しなければならないと考える。質問事項はこれから検討するとして、この件についてご意見あるか。

柳川 シェアにのみやでも、財源について厳しいという質問があったが、熊本地震の後に、庁舎について議会の質問も多く出された。その中で昨年突如、という言葉は使っていないか分からないが、町側から新庁舎の建設に向けた話が出てきたが町にしてみれば財源の問題を今一度聞いて理解した方がよい。震災の後、国の方も各市町村の問題提起があり、期間は短いが財源的な措置が講じられるというのを見た。確認はしていないが、財源の話があれば確認したい。財源は財務課に意見を確認した方

が良い。

桑原 ハザードマップの中に、葛川の洪水注意の範囲にラディアン周辺が入っている。果たしてその中に新庁舎を建てて良いのかという問題と、先日も話したと思うが、富士見が丘から抜ける道の交通量が増え、ストップしてしまわないか懸念される。視察の際にはそのような話が出なかったのかお聞きしたい。

委員長 ハザードマップの洪水地域に近いところに新庁舎を建てて良いのか再確認が必要ということと、交通量の増加による渋滞の恐れについてを確認事項とする。

善波 資料の『各意見』の中で精査していくと、2. 役場庁舎新築を前提に話をするのはおかしい。という意見だが、これは移設・新設をするということは決まっているので返事のしようがない。7. 学校校舎ほか今ある建物を利用できないか。についてもそうである。その他に関しては、我々も注視していかなければならないところで、これから調査していく上で、必要ではないかと思う。2と7に関しては、これからまた意見交換の中に入れて振り出しに戻る話であるため、どうかと思う。

委員長 今、2と7の新築ありきがおかしいという話だが、新築するということで動いているおり、遡るのはどうかというご意見だが、町民からのご意見だと、なぜそこへいくのかという堂々巡りだった。結論しては、やはり財源の問題がクリアできていない以上ということが前提になっている。例えば、町債を発行するにしても、今後こうなって公共施設への費用が何年には無くなり町債は変わってくるというものがあれば、このご意見がなくなってくるが、現状財源問題があり、議員もそこをきちんとクリアするべきだというご意見で、移転が悪いのではなく時期が早いのではないかというご意見だったかと思う。

議長 町長ほか、職員からラディアン周辺という答え、答えと言って良いかは分からないがそういう話が出ているが、前町長の時代、今の7. 学校校舎ほか今ある建物を利用できないか。これもひとつも意見である。善波委員が、これは違うのではないかとおっしゃったが、私は一応、選択のひとつとしては残しておいても良いと思う。

委員長 ラディアン周辺に移転するのが100%決まったわけではないという考えのもとで、今後どうしていくのか考えるのも大事かもしれない。私たち議会としては、30年度予算に賛成しているが、30年度予算に賛成したのは、基本構想・基本計画のコンサルティング業務1,000万円というものが含まれており、その予算については賛成している。ただ、新築についての十数億、二十数億については、今現在議会として賛成しているわけではないし、その詳細も聞いていない。議長がおっしゃられた学校も含めて、そうすると公共施設も含めてとなってしまうが、それは今後の議論の中に出てくると思われるし、首長がどう変わるか、もしくは首長の考えが変わるかということもあるので、例えば来年度に向かって色々な方針の転換もあるかもしれない。それは考えておかなければならないが、我々も、財源問題をある程度認識した上でないと、何階建の規模の庁舎と言っても、判断しかねる状況になる。

どこに何をやるかもそうだが、今、財源の問題が出て補助金関係のこと、洪水関係で災害に強い場所であるのか、交通量の問題、後は時期や他の公共施設も一緒に考えるべきだというご意見もあったが、最初の4つはすぐ確認ができそうである。財源をどう考えているか改めて財務課に確認することと、補助金についてはどのよ

うなものが見込まれるかということ。洪水について、現況調査の中では該当していなかったが改めて確認する。それと交通量の問題である。この4つについては、視察の前に一度執行者側に確認をする。

続いて、開成町に7月4日に視察に伺う際の質問事項・確認事項について、今の話も含めて伺いたい。現時点では、委員からの質問事項はきていない。お手元の資料で企画政策課から来ている質問事項がある。内容は、ひとつ目は新庁舎オフィス環境整備基本設計等業務委託について、実施の目的とその効果、庁舎基本設計、実施設計との連携。ふたつ目は、ZEBの導入について、導入のきっかけ、ランニングコスト含めた概算費用とその効果見込である。これについて聞いただけでは全く分からないと思っている。業務委託について基本設計、実施設計との連携というのがよく分からない。ZEBについて、開成町は日本初のZEB認証を取得したのだが、設計段階において建築物省エネルギー性能表示制度というBELSの最高ランクを、全国の庁舎で初めて取得したとあるが、それによる補助金が発生しているはずである。ZEB化に対する二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の活用をしている。そういったことも含めて、先ほど補助金の話が出たが、ZEBもそうだが他の補助金についてはどうか。これも質問事項として組み入れたいと思うが、よろしいか。

(「異議なし」との声あり)

委員長

質問を受け付けるにあたり、開成町の状況を見ていたら今年度着工し、来年度中には完成する予定であるが、平成26年に町民代表や学識経験者等で組織する庁舎整備基本構想等策定委員会というものを作っている。それを受けて、平成27年度の平成28年3月には基本構想・基本計画を作っている。町民意見があったものを基本に基本構想・基本計画を立てている。その後、実施設計に入り建築となるわけだが、既に特別委員会も設置されている。二宮は、基本構想・基本計画がポンと出てきたようなところがあり、その流れは開成町とは大きく異なると認識している。それも踏まえ、質問事項に入る。現在、視察事項としては、新庁舎建設に係る意見集約、反映の手法についてということをお大卒の視察目的として先方には伝えてあり、町民意見の内容やその集約方法、反映結果をどのようにされたのか。議会の関わり、特別委員会の設置までどのような経緯でやられたのかを目的・調査事項として伝える。

杉崎

財政面、財源の確保については通知には入っていなかったか。

委員長

財源の確保について聞ける範囲で教えていただきたいということで質問として入れる。その他に、事前の質問事項として聞いておきたいことはないか。

二宮

ZEB化を決めるまでの経緯についてはいかがか。

委員長

企画政策課からの質問でZEBの導入についてということで、これもお聞きする。実際は行って会話の中では細かいことがでてくるかと思うが、お答えできる範囲ではお答えいただきたいと思うが。

二宮

基本的なことで、町民意見をまとめてとおっしゃったが、決定した期間をお聞きしたい。他自治体の色々なところを見ると、二宮と同じように基本構想が先で、後

で町民の意見というところもある。改正町が町民意見を先にした理由を知りたい。

善波 開成町のことは少し分かるが、元々10年程前から庁舎はダメでキャパもないという話が色々出ていた。そういった話がある中で、実効性を持たせるために、平成26年に町民意見を、場所は裏にプールがあり、職安もあった。公共施設の一体化でプールの方に新庁舎を建てて、現庁舎を壊して駐車場を広げようという発想でやった経緯がある。その裏にもうひとつ道路を隔てた場所に、役場の書類用の倉庫のような建物があり、それを一時壊して、さがみ信用金庫が支店使ったことがあり、それを買い戻して宅地で売却した。10年前くらいから話はずっとあり、急に町民意見を聞こうとして出た話ではない。

庶務課長 30年度の予算の執行にあたり、4月当初に局長と私で町長とのヒアリングがあった。その時に話が出たのは、議場、会議室、そういったものについて議員の要望を取り入れながらという意向が雑談のような感じではあったが出た。開成町では、議会側からの要望を議場の設計に取り入れたのかということを知りたい。

議長 それと、流行語のようにになっているが、複合施設をどのようにしたのか。開成町で複合施設を作ったかは分からないが。

委員長 開成町は3階建の3階を議場として利用するという図が出ていた。3階は784㎡で2階が1,300㎡で約半分である。議場や、3階に何があるのか設計について議会側からのどのような要望があったのかは非常に興味深いためこの質問は追加させていただく。最後に、議長から複合施設に対してどう考えておられたかということだが、見ると町民の憩いの場のようなものが入っているが、公共施設の他の複合施設という意味では分かりづらい。それをどう捉えて建築至ったのか、単独で考えたのであればそれで済んでしまうが。

議長 先方の出席者のことであるが、議会側としての出席はあるのか。

庶務課長 議長の都合が悪いという話であったが、特別委員会の委員長に声をかけていただいている。委員長は対応していただけるのではないかと考えている。

議長 6月1日に議長会があるため、一言お願いしておこうと思っている。

委員長 よろしくお願ひしたい。

柳川 質問事項ではなく、事前の知識としてここで教えていただきたい。開成町は交付団体か。

委員長 交付団体である。町民や町税は増えているが、引き続き交付団体として30年度予算を組まれている。

他になければ、今の話をまとめる。委員会から二宮町の執行者側に事前確認する点として、財源をどのように考えるか、補助金はどのようなものが考えられるか、災害時に対応できる場所なのか、交通量の問題をどのようにかんがえているかの4点である。開成町への質問事項としては、町民意見の内容集約方法や議会がどのように特別委員会設置に関わってきたのか、補助金等含めて財源確保を考えていった

か、議場や委員会室についてどのような意見の中で建設に至ったのか、複合施設をどのように捉えたのか、それに加えて執行者側からの質問で、新庁舎オフィス環境整備基本設計等業務委託についてと、ZEBの導入についてと7問とする。各自、開成町についての情報はホームページを見るなり、色々な記事があるかと思うので、勉強した上で7月4日に伺いたいと思う。今の確認事項の報告等、必要とあれば事前の議論・意見交換を視察前に1度行いたいと思う。

議長 総務建設経済常任委員会の視察ではあるが、教育福祉常任委員会からの出席者はあるのか。

庶務課長 今回、町バスが取ればよかったのだが、プールの送迎に使用するため7月は取れない。ヴェルファイアと庁用車1台の計2台で分乗していくことになる。そこに随行する執行者の2名も乗るため余裕が無い。教育福祉常任委員会の方が、自家用車で行きたいとなっても、事故などあった際には、公務災害の適用が難しいと考え、今回は声をかけていない。

委員長 決定している事項を申し上げる。7月4日(水)午後1時30分から3時30分までの2時間を予定している。昼食は各自取ってから役場を12時30分に出発したいと思っている。なお、服装についてはノーネクタイが良いが、町外に行くためあまりラフな格好では失礼になる。上着はいらないが議会のポロシャツは町外のためご遠慮願う。自家用車という話があるが、先方にも議員の人数と執行者側の人数を報告した上で視察の受け入れをご了承いただいているため今回は申し訳ないが、教育福祉常任委員会の方には声をかけず、次回ということでご了承いただきたい。

事前の打ち合わせをさせていただきたい。6月25日(月)に議会全員協議会があるため、その後に勉強会を行う。質問事項の再確認と執行者側への確認事項を改めて検証するというところでよろしいか。

庶務課長 質問事項は、今週中にまとめて来週中には送付したい。そこでの打ち合わせは最終的な詰めということをお願いしたい。

委員長 6月25日の勉強会の中では、執行者側からの回答を精査するということと、各自の持っている情報を共有化し視察に臨むということとする。

局長 質問がいくつか出たが、内容によって相手方に質問する担当は決めるのか。

委員長 当日、質問事項にあたって回答が来るが、それに対して再質問や確認をする中心となる委員がいた方が良いのではというご提案だが。質問事項を投げかけていただき、先方からご意見もあるかと思うので、それを含めた中で25日に決めることとする。

閉会 15時49分